

令和8年度 Ⅰ学期始業式 式辞 令和8年9月1日

みなさん、おはようございます。大きな事故もなく、こうして皆さんの元気な姿とともに、新しい学期のスタートを迎えられたことを心からうれしく思います。

式の始まりにあたり、各地の自然災害によりかけがえのないのちを失われた方々にお悔やみを申し上げますとともに被災された地域の一刻も早い復興を皆さんとともに心からお祈りしたいと思います。

さて、長く充実した夏休みが終わり、いよいよ本日から2学期がスタートします。

Ⅰ学期の終業式において、私は「誰かに指示されて動くのではなく、自分で決めた目標に向かって、自分の意志でやり抜く『自律』の力を大切にしてほしい」とお話ししました。みなさんはこの夏休み、自分自身と向き合い、何かに夢中になって取り組む時間を過ごせたでしょうか。少しでも心をリラックスさせつつ、自分自身を高めるような有意義な時間が持っていたとしたら、私たち教職員にとってもこれ以上の喜びはありません。先日、お祭りで聞かせていただいた うかわレアレアバンドの演奏も丹後中生徒が夢中で取り組んでいる姿、とても素敵でした。

今年の夏も、連日のように記録的な猛暑が続きました。そうした厳しい環境の中でも、Ⅰ・2年生の皆さんは部活動の限られた時間の中で目標を掲げ、熱心に取り組んでいました。特に、早朝から練習を重ねてきた駅伝部のメンバーが、汗だくになりながらもひたすらに前を向いて努力する姿は実に素晴らしくさわやかでした。

また、この夏で部活動を一区切りとした3年生の皆さん、本当にお疲れ様でした。これまで仲間と共に声を掛け合い、励まし合いながら学んできた経験は、皆さんの確かな財産です。これからはその中で培った「協働する力」や「粘り強さ」を、それぞれの進路実現という新たな目標に向かって存分に活かしていってください。

さて、2学期は体育祭をはじめ、様々な行事が目白押しです。まさに、皆さん一人ひとりが「本気でチャレンジ」するための絶好の機会です。

先日、私は iPS 細胞の作製でノーベル生理学・医学賞を受賞された山中伸弥教授の著書『夢中が未来をつくる』を読みました。その本の中で、山中教授がアメリカ留学時代に出会った恩師からの教えである「VW」という言葉を、その後の人生を支える最大の糧として大切にされてきたことが紹介されています。

この「VW」とは、「Vision（ビジョン＝将来の見通しや目指すゴール）」と「Work hard（ワークハード＝一生懸命に努力すること）」の頭文字をとったものです。つまり、私たちが生きていく上で最も重要なのは、自分が目指すべき「将来の姿や目的地」をしっかりと描くこと、そしてそれに向かって「たゆまぬ努力」を続けることだという教えです。ここで山中教授が特に強調されているのが、「本当の Vision とは何か」という点です。例えば、「お金持ちになりたい」とか「良い学校に入りたい」といったものは、単な

る目標や手段に過ぎず、本当の Vision とは言えないと山中教授は恩師から言われたそうです。「何のために良い学校に入り、そこで何を学んで将来どんな自分になりたいのか」「その結果、社会や誰かのためにどのような貢献をしたいのか」——そこまで深く突き詰めて考えることこそが、本当の Vision なのだと気づかされたそうです。山中教授にとっての Vision は、「再生医療や創薬研究によって、世界中で病気に苦しんでいる人たちを一人でも多く救うこと」でした。この確固たる目的があったからこそ、幾多の困難を乗り越えて「Work hard」し続けることができたのです。

2学期のスタートにあたり、皆さんもぜひこの「VW」の精神を胸に刻んでみてください。「自分はどのような将来を描きたいのか」「どんな自分になって周りの人を笑顔にしたいのか」——今一度、自分の「未来の姿（Vision）」を自由に想像してみてください。そして、その描いた Vision に近づくために、2学期に皆さんが最も大切にしてほしいのが、他でもない「日々の授業」です。「今日くらいは少しサボっても大丈夫だろう」と、つい甘えが生じることもあるかもしれませんが、しかし、毎日の1時間1時間の授業の積み重ねこそが、未来の皆さんを大きく、たくましく成長させます。未来の自分をつくる時間は、すべての人に平等に与えられています。だからこそ、一日一日を大切にし、自分自身をしっかり磨いていきましょう。同時に、一緒に学ぶ仲間の頑張りを認め、互いに支え合えるような、温かく充実した時間を教室で作ってほしいと思います。

私たちが普段から大切にしている、自ら学び続ける「主体性」、多様な他者と高め合う「協働」、そして自らの個性や強みを活かす「挑戦」——この3つの視点を常に心に置きながら、一人ひとりが自分の Vision に向かって大きく羽ばたく2学期にしていきたいと思います。

皆さんの主体的な頑張りと成長を心から応援し、2学期始業式の式辞といたします。